

諏訪の杜っ子

令和5年3月2日
福津市立福間小学校
文責 校長

人とつながって表現し、納得できる(笑い合う)子供の育成
コラボ&トライ

たのしかった! うれしかった! むかし遊び

「最後までずっと教えてもらって(昔遊びの技が)やりやすくなりました」「(体験した遊びが)みんな楽しかったです」「(いっしょにできて)うれしかったです」と口々に話す1年生の子供達。



「一生懸命に取り組んだ皆さんが素晴らしいです」「話をよく聞いてくれて楽しかったですよ」と感想を話してくださった昔遊び先生。

これらは、1年生昔遊び体験の最後の場面でのやり取りです。先週21日、22日に生活科の学習で昔遊びを体験しました。地域の皆様に教室、運動場、中庭、体育館で教えてもらいました。めんこや缶ぼっくり、こま、竹とんぼ、お手玉、おはじき、けん玉、あやとり、ゴム跳び、など13種類もの遊びの中から選んで体験しました。2日間でなんと延べ50人もの方に参加していただきました。ありがとうございました。

子供達は、電動でもない、コンピューターでもない素朴な作りの遊び道具を手に、指先を使い体を動かし、また、タイミングをとったり、友達と直接やりとりしたりしながら、楽しく挑戦していました。アドバイスを受けたり応援してもらったりしながら、自分なりにコツをつかんでいく子、できるまで何度も挑戦する子、できばえをさらによくしようとする子など、それぞれの昔遊びができるように工夫しながら取り組む姿が見られました。

また、子供達は技ができることだけでなく、ひもを引き勢いよく回す昔遊び先生の方の技術に驚いたり、回るこまを掌にのせてもらって感動したりして、来ていただいた地域の方々の方々のすばらしさやさしさも感じる事ができました。

昔遊び先生は

「子供達の喜ぶ顔を見て、また来年も参加したくなりました」とおっしゃっていました。